



1月5日(水)~30日(日)

UMECO オープン時からの依頼で始まった  
展示会。参加者も増え、今年は「色紙」。

小田原市民ホール開館記念  
参加型の新しい文化芸術展に！

## 小田原城アートNOW 梅華展の開催

2022年2月15日(火)~27日(日)

三の丸ホール1階ロビー・展示室、屋外空間

・日本画・洋画・書・グラフィック・金属・木彫・オブジェ・華・漆  
企 画…個の表現者が集まったのアート作品等の発表や  
梅に関するワークショップにより、参加型の新しい  
文化振興イベントです。

出品予定者…(順不同)

◆アート杉崎宗雲、小玉文夫、勝孝、齋藤卯乃、遠藤博、西静恵、  
廣瀬祐見、石川充宏、井出文洋、岩崎宏、山口真理子、  
波多野杜邦、吉田収、永井等、杉野玲子、田中康二郎、鈴木悟、  
波多野安希、浅倉貴子、岡村昭男、永井香峰、中原茅秋、金竹秋苑、  
遠藤理智、西井秀喜、佐藤とも、奥津和子、杉村倉太、渡辺珠菜、  
宮崎桂一、吉川信雄、大隅秀雄、大浄、村田真樹、杉崎宗雲 jr、  
望月勤、篠原一夫、村田訓吉、宮部禮子、

作家とともに

…作家の履歴等は会場内名札のQRコードで見れます。

参加型ワークショップ

### 文化芸術を知ろう、楽しもう！

・親子で参加アート制作教室(2月12日(土)、展示室)  
風の音のアートの制作と展示

・仕草を知って文化を知ろう！

日本の伝統文化を含め、表現する仕草があり、その仕草を知ること  
によりその文化ジャンルに入っていけます。解説を聞き、各文化芸  
能のジャンルの表現のを知ろう！

・対話型ギャラリートーク 25日(金) 13:00~<小ホール>  
「さて、どんな作品と話そうか」

出品作品と小田原城での作品を映像で鑑賞しながら作家の紹介と作品。



【小田原市民ホール開館記念  
「市民優待企画」事業】

# 梅華展

小田原城  
アートNOW  
個の表現者が集まる

2022年  
2月15日~27日  
三の丸ホール  
ロビー展示室  
ギャラリー回廊

日本画・洋画・金属・漆・陶  
グラフィック・オブジェ・華・書  
※諸芸の日替わりイベント

小田原文化芸術協会

主催：市民ホール開館記念事業実行委員会、小田原文化芸術協会

後援：神奈川県、小田原市、真鶴町、テレビ神奈川、(一社)小田原市観光協会、小田原箱根商工会議所、  
神奈川新聞社、神静民報社、タウンニュース社、ポスト広告社、jcom 西湘南、FM おだわら、

小田原文化芸術協会は、「芸術文化で街を活性化」を趣旨として、2009年以來、着々と活動を続けてきました。  
小田原を城下町として活性化させていくためには、観光事業の中に芸術文化振興を取り入れることが重要と考え、  
2011、2012年には「まちなかミュージー」と称して、現在活動している多くの作家たちの作品を市内店舗など随所に  
展示しました。

2009年6月、歴史的建造物の「清閑亭」を中心に展示を行い、城内に咲き誇るアジサイや菖蒲池との動線を生かし  
観光へとつなげました。清閑亭はその後、和の極みを追求する「室礼展」へと発展。

また、2015年には、小田原城天守閣、2016年には市民交流センター UMECO、城址公園馬屋曲輪などに展示すること  
で、毎年恒例の「アートNOW」を定着させてきました。

「芸術文化で街を活性化」を趣旨として10余年にわたって活動を続けてきた我々の熱き思いはこれからも続きます。